

平成25年3月27日 修正

平成24年9月25日 修正

平成24年8月 3日 公示

日本レーザークラス協会 強化委員会

2013年レーザー級全クラス世界選手権等代表選手選考方針

1. レーザー、ラジアル（男子・女子）、世界選手権

代表選手を下記要領で選考する。

(1) 選考大会

- ① 2012年全日本レーザー選手権大会 (11月 津)
- ② 2012年全日本ラジアル選手権大会 (11月 江の島)
- ③ 2013年ミッドウィンター選手権大会 (2月 広島)

(2) 選考大会 / 選考枠数

● レーザー男子

- ① 全日本レーザー選手権大会：日本獲得国枠総数の60%
- ② ミッドウィンター選手権大会：日本獲得国枠総数の40%

● ラジアル女子

- ① 全日本ラジアル選手権大会：日本獲得国枠総数の60%
- ② ミッドウィンター選手権大会：日本獲得国枠総数の40%

● ラジアル男子

- ① 全日本ラジアル選手権大会：日本獲得国枠総数の60%
- ② ミッドウィンター選手権大会：日本獲得国枠総数の40%

2. 2013年度JSAFナショナルチーム選考（オリンピック艇種）

JSAF オリンピック特別委員会との協議により、2013年度ナショナルチーム選考大会を上記1. (2) 記載のレーザー男子、ラジアル女子世界選手権選考大会にて実施する。

選考大会 / 選考枠数

● レーザー男子

- ① 全日本レーザー選手権大会：2013年ナショナルチーム数の60%
- ② ミッドウィンター選手権大会：2013年ナショナルチーム数の40%

● ラジアル女子

- ① 全日本ラジアル選手権大会：2013年ナショナルチーム数の60%
- ② ミッドウィンター選手権大会：2013年ナショナルチーム数の40%

各大会での上位者から選考し2013年度JSAFナショナルチーム選手としてJSAFオリ

ピック特別委員会へ推薦する。ただし世界選手権代表枠獲得者に限る。

3. 2013年レーザースタンダード(U21)、ラジアル女子(U21)、世界選手権

代表選手を下記要領で選考する。

(1) 選考大会

- ① 2012年全日本レーザー選手権大会 (11月 津)
- ② 2012年全日本ラジアル選手権大会 (11月 江の島)
- ③ 2013年ミッドウィンター選手権大会 (2月 広島)

(2) 選考大会 / 選考枠数

●レーザースタンダード (U21)

- ① 全日本レーザー選手権大会：日本獲得国枠総数の60%
- ② ミッドウィンター選手権大会：日本獲得国枠総数の40%

●ラジアル女子 (U21)

- ① 全日本ラジアル選手権大会：日本獲得国枠総数の60%
- ② ミッドウィンター選手権大会：日本獲得国枠総数の40%

4. 2013年ラジアルユース世界選手権 (男子・女子)

下記(4)に基づき2013年全日本ラジアル選手権大会後、代表候補選手の個人ランキングを作成、この上位者から世界選手権代表選手を決定する。2013年全日本ラジアル選手権最上位のユース男女各1名はランキングに関係なく世界選手権代表選手とする。世界選手権代表者はJSAF ジュニアユース育成強化委員会(現：オリンピック特別委員会)にJSAF 補助対象選手として推薦する。

(1) ラジアルユース世界選手権代表枠数

ILCA より配分され日本レーザークラス協会強化委員会が決定した枠数

(2) JSAF 補助対象選手数 / 補助内容

JSAF 補助対象選手数：世界選手権代表選手数

補助内容：JSAF ジュニアユース育成強化委員会(現：オリンピック特別委員会)が決定し公示

*選手ランキングにより補助内容が異なる場合がある。

(3) 代表候補選手選考大会

- ① 2013年 ISAF ユースワールド選考大会 (3月 和歌山)
- ② 2013年 JOC ジュニアオリンピックカップ (5月 唐津)
- ③ 2013年オリンピックウィーク (9月 江の島)
- ④ 2013年全日本ラジアル選手権大会 (11月 淡輪)

(4) 選考審査項目・内容

- ① 世界選手権代表候補選手選考大会で獲得した総合成績を使用する。なお複数大会に出場した選手についてはベスト3大会のポイントを使用する。ランキングポイントの付与については以下のとおりとする。

*ランキングポイント：当該大会に参加した選考対象年齢の選手に対し下記のポイントを付与する。

a.参加艇数の上位50%以内の成績を収めた選手に対し、獲得最終成績から相対評価を表し、その値をポイント換算し与える。また、**ISAF ユースワールド選考大会でのランキングポイントを2倍とする。**

b.上記 a.以外の選手に対し参加ポイントとして1点を与える。

②身体能力測定

別途公示にて定める身体能力測定を実施する。

*身体能力測定については、2013年JOCジュニアオリンピックカップ（5月）前日に開催される「身体能力測定会」、世界選手権代表強化合宿（11月）内で実施する。

身体能力測定ポイントの加算について

*第1回：2013年JOCジュニアオリンピックカップ（5月）前日に開催される「身体能力測定会」の参加人数から順位をポイント換算し、その50%をランキングに反映させる。

*第2回：世界選手権代表強化合宿（11月）参加人数から順位をポイント換算し、その100%をランキングに反映させる。2回目のテストのポイントは世界選手権代表選考には使用されないが、補助内容の決定のために使用される。

*身体能力測定ポイント加算対象者：それぞれの身体能力測定時において、ラジアル級の代表候補選手（対象強化合宿等もしくはランキング対象大会へ参加していること）を対象とする。

5. 2013年ISAFユースワールド代表選手選考方法（ラジアルユース男女各1枠）

2013年3月ISAFユースワールド選考大会にて実施される。詳細についてはJSAFジュニアユース育成強化委員会（現：オリンピック特別委員会）発表のレース公示参照のこと。

6. 2013年4.7級世界選手権（男子・女子）

下記（4）に基づき代表候補選手の個人ランキングを作成、この上位者から世界選手権代表選手を決定する。また2013年JOCジュニアオリンピックカップ（5月唐津）大会上位者、男女各1名をランキングに関係なく世界選手権代表選手とする。世界選手権代表者はJSAFジュニアユース育成強化委員会（現：オリンピック特別委員会）にJSAF補助対象選手として推薦される。

（1）世界選手権代表枠数

ILCAより配分され日本レーザークラス協会強化委員会が決定した枠数

（2）JSAF補助対象選手数 / 補助内容

JSAF補助対象選手数：世界選手権代表選手数

補助内容：JSAFジュニアユース育成強化委員会（現：オリンピック特別委員会）が決定し公示

*補助内容については選手ランキングにより決定する。選手ランキングにより補助内容が異なる場合がある。

(3) 代表候補選手選考大会

- | | |
|-------------------------|-----------|
| ① 2012年オリンピックウィーク | (10月 江の島) |
| ② 2012年全日本4.7級選手権大会 | (11月 津) |
| ③ 2013年ミッドウィンター選手権大会 | (2月 広島) |
| ④ 2013年JOCジュニアオリンピックカップ | (5月 唐津) |

(4) 選考審査項目・内容

①世界選手権代表候補選手選考大会で獲得した総合成績を使用する。なお複数大会に出場した選手についてはベスト3大会のポイントを使用する。ランキングポイントの付与については以下のとおりとする。

*ランキングポイント：当該大会に参加した選考対象年齢の選手に対し下記のポイントを付与する。

a.参加艇数の上位50%以内の成績を収めた選手に対し、獲得最終成績から相対評価を表し、その値をポイント換算し与える。

b.上記 a.以外の選手に対し参加ポイントとして1点を与える。

②身体能力測定

別途公示にて定める身体能力測定を実施する。

*身体能力測定については、ユースナショナルチーム候補合同合宿(2012年12月)及び世界選手権最終選考会(2013年5月)内で実施。

身体能力測定ポイントの加算について

*第1回：ユースナショナルチーム候補合同合宿(2012年12月)参加人数から順位をポイント換算し、その50%をランキングに反映させる。

*第2回：世界選手権最終選考会(2013年5月)で開催される「身体能力測定」の参加人数から順位をポイント換算し、その100%をランキングに反映させる。

*身体能力測定ポイント加算対象者：それぞれの身体能力測定時において、4.7級の代表候補選手(対象強化合宿等もしくはランキング対象大会へ参加していること)を対象とする。

7. 2013年 冬季海外遠征代表選考 (ラジアルユース男女、4.7クラス男女)

下記(3)に基づき代表候補選手の個人ランキングを作成、この上位者から選考委員会において代表選手を決定。代表者はJSAFジュニアユース育成強化委員会(現：オリンピック特別委員会)にJSAF補助対象選手として推薦される。

(1) 冬期海外遠征代表枠数

- ①ラジアル枠数 男子2枠 女子1枠
- ②4.7 枠数 男女各1枠

(2) 代表候補選手選考大会

- | | |
|---------------------|-----------|
| ① 2012年オリンピックウィーク | (10月 江の島) |
| ② 2012年全日本ラジアル選手権大会 | (11月 江の島) |
| ③ 2012年全日本4.7級選手権大会 | (11月 津) |

8. 全クラス 共通事項

(1) 選考大会成立レース数

成立レース数が3レース未満の大会は、選考対象としない。

(2) 選考資格者がその資格を辞退した場合について

選考された大会の最終成績順に下位選手へ繰り下げる。それでも対象者がいない場合は、他の選考大会の最終成績順に下位選手へ繰り下げる。選考大会が複数ある場合は、大会番号の若い順から選考する。

*大会番号は「別紙各クラス選考大会及び選考枠数（選考大会一覧表）」に記載。

(3) 選考資格者が複数の選考審査項目において獲得する権利を有する場合

指定大会における権利獲得を優先する。指定大会が複数ある場合は大会番号の若い順から選考する。

(4) 選考委員会について

選考委員会の構成はレーザークラス協会強化委員長、強化副委員長、及びユース担当コーチ、強化委員会依頼のコーチで構成される。

(5) 参加枠配分について

①小数点以下については四捨五入で算定する。

②ILCAからの参加枠付与が減少した場合、別紙各クラス選考大会及び選考枠数（選考大会一覧表）にある大会番号の若い順から選考枠を付与する。

(6) タイの解き方

選考大会総合成績及びランキングにおいてタイが発生した場合は、選考大会一覧表にある大会番号の若い順の成績からタイを解く。

9. その他

(1) 国際大会派遣等について

選考大会が実施できない場合もしくは選考大会不成立により代表選手を決定できない場合は、本選考方針に準じ選考委員会がランキングを作成し選手を決定、JSAFオリンピック特別委員会へ推薦する。

(2) 本件についての質疑等については、レーザークラス協会強化委員会あてメール、FAXにて問い合わせ願います。

日本レーザークラス協会強化委員長 佐々木共之

電子メール アドレス : ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp

FAX : 0467-76-1052

添付 クラス選考大会及び選考枠数（選考大会一覧表）

	2012年 オリンピック ウィーク	2012年 全日本レ ーザー選 手権	2012年 全日本 4.7級選 手権	2012年 全日本ラ ジアル選 手権	2013年 ミッドウイ ンター選 手権	2013年 ISAFユース ワールド 選考大会	2013年 JOCジュ ニアオリ ンピック カップ	2013年 オリ ンピック ウィ ーク	2013年 全日本ラ ジアル選 手権
大会番号	⑧	①	②	③	⑤	⑥	⑦	⑨	④
開催月日 場所	10月 江の島	11月 津	11月 津	11月 江の島	2月 広島	3月 和歌山	5月 唐津	9月 江の島	11月 淡輪
スタン ダード		日本国 枠 総数の 60%			日本国 枠 総数の 40%				
ラジアル (女子)				日本国 枠 総数の 60%	日本国 枠 総数の 40%				
ラジアル (男子)				日本国 枠 総数の 60%	日本国 枠 総数の 40%				
スタン ダード (U21)		日本国 枠 総数の 60%			日本国 枠 総数の 40%				
ラジアル 女子 (U21)				日本国 枠 総数の 60%	日本国 枠 総数の 40%				
ラジアル ユース (男子)	ランキング方式及び指定大会での選考方式を採用する								1
ラジアル ユース (女子)	ランキング方式及び指定大会での選考方式を採用する								1
4.7級 (男女)	ランキング方式及び指定大会での選考方式を採用する						男女 各1		